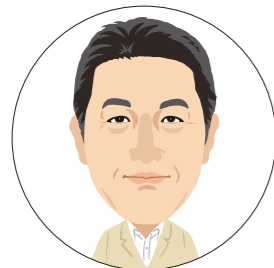


●著作関係者



田村 学
國學院大學教授



奈須 正裕
上智大学教授



吉田 豊香
元大磯町立国府小学校校長

- | | | | |
|---------------------|-----------------------|-------------------------|---|
| 朝倉 淳 広島大学客員教授 | 熊谷 和彦 東北福祉大学准教授 | 竹上由希子 大阪市立普北小学校教諭 | 増田 伸江 お茶の水女子大学附属小学校教諭 |
| 荒谷 恵志 広島市立井口明神小学校教諭 | 栗原 彩子 川崎市立藤ヶ岡小学校教諭 | 田澤 里喜 玉川大学准教授 | 松木 健一 福井大学大学院 福井大学・奈良女子大学・岐阜聖徳学園大学連合教職開発研究科教授 |
| 石井 恭子 玉川大学教授 | 向当 吉絵 福井市春山小学校教諭 | 田中 孝尚 神戸大学附属幼稚園副園長 | 松崎 康弘 鹿児島女子短期大学准教授 |
| 石田 浩子 広島大学附属東雲小学校教諭 | 齋藤 等 渋谷区立神宮前小学校校長 | 田村 知子 大阪教育大学教諭 | 松壽 洋子 千葉大学大学院教授 |
| 伊與 容子 福井市旭小学校教諭 | 佐久間敦史 大阪教育大学准教授 | 津川 裕 福岡教育大学教諭 | 三木 省二 高松市立花園小学校教頭 |
| 上岡 学 武蔵野大学教授 | 佐藤 孔美 お茶の水女子大学附属小学校教諭 | 中村 牧子 荒川区立第九畷小学校教諭 | 峰 美奈子 文京区立誠之小学校教諭 |
| 上之園公子 比治山大学教授 | 佐藤 美里 富士見市立みずほ台小学校教諭 | 新原 秀典 越谷市立大袋東小学校教諭 | 宮野真知子 元小学校教諭 |
| 宇佐見香代 埼玉大学教授 | 佐藤 恵 札幌市立北九条小学校教諭 | 二宮 昭夫 相模原市立旭小学校校長 | 宮本 光雄 熊本大学名誉教授 |
| 大野 祐一 高松市立中央小学校教諭 | 佐和真由美 元広島市立早稲田小学校校長 | 長谷川かほる 東京未来大学特任教授 | 宗形 潤子 福島大学准教授 |
| 大山 夏生 山梨市立梅原小学校教諭 | 篠原 裕之 高松市立大野小学校教諭 | 原田 信之 名古屋市立大学大学院教授 | 森江 一史 熊本市立長瀬小学校校長 |
| 岡野 雅一 湘徳大学教授 | 清水 仁 新宿区立西新宿小学校校長 | 檜原 健助 香川大学教育学部附属高松小学校教諭 | 森下規代子 元大阪総合保育大学講師 |
| 小比賀容子 高松市立多肥小学校教諭 | 新富 康央 國學院大學教授 | 平井 靖子 元栗野市立東小学校教諭 | 山下 文一 松蔭大学教授 |
| 神長美津子 國學院大學教授 | 鈴木 良和 大阪市立藤洲小学校教諭 | 府川 芳子 元二宮町立一色小学校教諭 | 山中 昌子 元大阪市立豊並小学校教諭 |
| 河野麻沙美 上越教育大学准教授 | 埜本 美紀 広島大学附属東雲小学校教諭 | 藤山 浩世 大阪市立晴明丘小学校教諭 | 結城千代子 上智大学講師 |
| 桐山 佳晃 大阪市立玉出小学校校長 | 高橋 和美 逗子市立逗子小学校教諭 | 富士原紀絵 お茶の水女子大学准教授 | 若手三喜雄 共栄大学教授 |
| 久野 弘幸 名古屋大学准教授 | 田川 悦子 福井市文殊小学校教諭 | 前川 典子 元愛川町立中津第二小学校教諭 | 渡邊麻知子 越谷市立大袋東小学校教諭 |

加藤 明 関西福祉大学学長

東京書籍株式会社 ほか7名

動植物に関する校閲

- 阿部 浩志 ナチュラリスト
- 岩瀬 徹 元千葉県立高校教諭
- 多田多恵子 立教大学講師

特別支援教育に関する校閲

- 海津亜希子 国立特別支援教育総合研究所主任研究員

生物多様性に関する校閲

- 可知 直毅 首都大学東京大学院教授

バリアフリーに関する校閲

- 徳田 克己 筑波大学教授
- 西館 有沙 富山大学准教授
- 水野 智美 筑波大学准教授

教育課程及び幼児期の教育との接続に関する校閲

- 無藤 隆 白梅学園大学大学院特任教授

色覚デザインに関する編集協力
色覚問題研究グループはつてる

2年度
小学校
内容解説資料

あたらしい せいかつ



意欲を喚起する
大判の教科書
登場!

この資料は、2年度小学校教科書の内容解説資料として、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則っております。



本社 〒114-8524 東京都北区堀船2-17-1 Tel:03-5390-7394(生活科編集部) Fax:03-5390-7326
 支社・出張所 札幌 011-562-5721 仙台 022-297-2666 東京 03-5390-7467 金沢 076-222-7581 名古屋 052-939-2722
 大阪 06-6397-1350 広島 082-568-2577 福岡 092-771-1536 鹿児島 099-213-1770 那覇 098-834-8084
 ホームページ <https://www.tokyo-shoseki.co.jp> 教育情報サイト 東書Eネット <https://ten.tokyo-shoseki.co.jp>



あたらしい せいかつ

3つの特色



豊かな学びが未来を拓く 生活科の「学び」をすべての人へ

「いっしょにやろうよ!」「楽しいね!」
生活科の学習では、いきいきと活動や体験に取り組む児童の姿が見られます。そこでは「こうしたらいいよ。」「もっとやろうよ。」など、よりよい生活に向けて思いや願いを実現する、豊かな学びが行われています。

小学校低学年での生活科の豊かな学びは、幼児期の学びを受け、中学年、高学年、中学校以降での意欲的な学びにつながり、児童が未来社会を切り拓く力の素地となります。

わたしたちは、児童はもちろん、保護者や先生方など、児童の学びを支えるすべての人が生活科の「学び」を共有し、連携できるような、3つの特色に基づいて本教科書を編修しました。

特色

1

生活科の
学びが
見えます



國學院大學教授
田村 学

特色

2

保護者と
一緒に開いて
ください



元大磯町立国府小学校校長
吉田 豊香

特色

3

豊富な資料で
学びを
支えます



上智大学教授
奈須 正裕

特色

1

生活科の 学びが見える 教科書です

豊かな学びを象徴する
大胆な写真が
児童の意欲を喚起します。

大判の紙面で表す 学びのプロセス

平成27年度本



40ミリ

大判化

40ミリ拡大した紙面を生かし、
学びのプロセスを掲載

「知識及び技能の基礎」、「思考力、判断力、表現力等の基礎」、「学びに向かう力、人間性等」の三つの柱で整理された資質・能力は、学びのプロセスを通して、相互に関係し合いながら育成されます。

「あたらしい せいかつ」では、従来よりも縦に40ミリ大判化した紙面を生かし、児童が思いや願いを実現しようとする「学びのプロセス」を掲載しました。先生方が生活科で育成される資質・能力の具体的なイメージをもち、見通しをもって授業づくりが行えるように、三つの資質・能力がバランスよく育成されている児童の具体的な姿を示しました。

教員支援

活動内容を表した「小单元名」と
活動のめあてを表した「本文」を掲載

ユニバーサルデザイン

すべての児童が読みやすいよう小单元名や
本文などを原則として定位置に配置

2年度本

小单元名

まちをたんけんしよう

本文

? 何があるのかな。
知りたいな。



てをあらおう
うがいをしよう

あいさつを
しよう



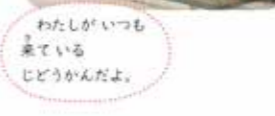
こんにちは。
〇〇小学校の〇〇です。



〇〇してもいいですか。



ありがとうございました。



わたしがいつも
乗っている
じどうかんだよ。

学びのプロセス



▲下 p.28-29

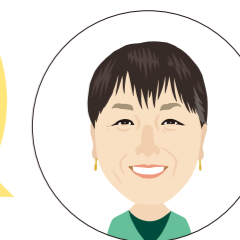
重さへの取り組み

大判化による児童への
負担を軽減するため、
自社開発した軽量の
専用紙を使用しています。

見方・考え方

生活科の見方・考え方を
生かした学びの姿を具体化

生活科の
指導経験が少ない
先生も、質の高い
授業づくりが
実現できます。



吉田 豊香 先生

関連する
キーワード

大判化

資質・能力

見方・
考え方

カリキュラム
マネジメント

他教科関連

幼児期の教育
との接続

スタート
カリキュラム

中学年以降
との接続

深い学び

ICTの
活用

学習評価

教員支援

特別支援
教育

家庭との
連携

習慣や
技能

SDGs,
ESD

伝統・文化

生命尊重

食育

防災

安心・安全

ユニバーサル
デザイン

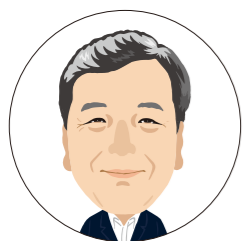
吹き出しから, 育成すべき 資質・能力が見えます

新しい学習指導要領に示された、資質・能力の三つの柱（「知識及び技能の基礎」「思考力、判断力、表現力等の基礎」「学びに向かう力、人間性等」）を、吹き出しや表現作品で具体化しました。この学習で「何ができるようになるか」がイメージでき、指導計画を作成したり、学習評価をしたりする際に活用することができます。

教員支援

学びを深める
教師の発問例
を掲載

目指すゴールを
イメージすることで、
資質・能力が
適切に育成される
カリキュラムが
作成できます。



奈須 正裕 先生

がっこうにいるひと
なかよくなろう

しりたいな。ききたいな。

●こうちょうせんせい

●ほけんしつ のせんせい

18

19

▲上 p.18-19

資質・能力

育成すべき
三つの資質・能力を
吹き出しと
イラストで具体化

- 1 知識及び技能の基礎
- 2 思考力、判断力、表現力等の基礎
- 3 学びに向かう力、人間性等

習慣や技能

活動に即して
指導できるよう
定位置に掲載

学習評価

児童の
吹き出しや姿、
表現作品が
評価規準を示唆

深い学び

単元を通した
主体的・対話的で
深い学びの
姿を掲載

登場キャラクターで描く 深い学びの姿

ミニトマトを育てたい! あおいさん



大判化

資質・能力

見方・
考え方

カリキュラム
マネジメント

他教科関連

幼児期の教育
との接続

スタート
カリキュラム

中学年以降
との接続

深い学び

ICTの
活用

学習評価

教員支援

特別支援
教育

家庭との
連携

習慣や
技能

SDGs,
ESD

伝統・文化

生命尊重

食育

防災

安心・安全

ユニバーサル
デザイン

深い学びの具体的な姿が 授業改善の手がかりになります

深い学び

下巻では、**対話**を通して実現する深い学びの過程を示した「**学びをふかめる**」を新設

深い学び

上巻では、具体物を使った**振り返り活動**を通して実現する**深い学び**の例を掲載

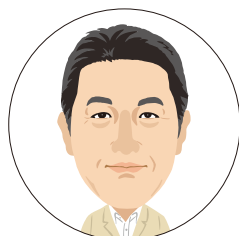
教員支援

学びを深める
掲示物や板書例

ICTの活用

学びを深める
情報機器の
活用例

多様な表現活動例が
児童が学びを深める
ヒントになります。



田村 学先生

野さいの ようすをつたえ合おう

友だちは
どんなことを
知っているのかな。

5/15 5/24 6/10

ミニトマト

キュウリ

ナス

何をしつていいかは
よくわかんない。

あおい

おばあちゃんは
ネットをかけて
いるよ。

いぶき

野さいの人にも
聞いてみよう。

しょうた

なつき

てをあらおう
うがいしよう

話を つなごう

はやくして
そだてるときは
さらさらした
テープを
つけたよ。

あいつの話を
うけとめる。

分からないことを
しつもんする。

国語で
がしゅうしたことが
つかえるね。

きんぐん ぞだて わたしの 野さい
6月10日(水) 山口あみい
黄色い花が咲いたあおい
みどり色のミニトマトが
できました。あおいを
はさんで食べています。

あおいの
葉が
あおいの
葉が
あおいの
葉が

いろいろな
やり方があったね。

どの
方がいいの
かな。ため
してましょ
う。

テープを
つけて
みようかな。

14

15

▲下p.14-15

そのほか、
「具体物を使った振り返り活動」上p.52, 上p.74
「学びをふかめる」下p.53, 下p.77など

ふゆの ことを つたえよう

ふゆになって かわって きた ことを ほんそう

なつや あきと
どこが かわって
いるのかな。

104

▲上p.104

生活科における「主体的・対話的で深い学び」の過程を、「学びをふかめる」コーナーに例示しています。児童が思いや願いを実現していく過程で、友達と対話しながら試行錯誤する様子、伝え合いを通して新たな気づきが生まれる様子など、深い学びの具体的な姿を表現しました。

また、これまでの学習活動を可視化し、振り返ることのできる掲示物や、伝え合いや交流が生まれる場の工夫、ICT機器の活用例など、授業に役立つ「学びが深まる学習環境」を例示しています。

関連する
キーワード

大判化

資質・能力

見方・
考え方

カリキュラム
マネジメント

他教科関連

幼児期の教育
との接続

スタート
カリキュラム

中学年以降
との接続

深い学び

ICTの
活用

学習評価

教員支援

特別支援
教育

家庭との
連携

習慣や
技能

SDGs,
ESD

伝統・文化

生命尊重

食育

防災

安心・安全

ユニバーサル
デザイン

特色

2

保護者と
開く
教科書です

いきいきと学びに向かう スタートカリキュラムが すべての学校で実現できます



スタートカリキュラムとは？
幼児期に育まれた資質・能力を生かし、小学校教育に円滑に接続するために編成される入学当初のカリキュラム。詳しくはこちら▶▶▶



「10の姿」とは？

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」幼児期の教育を通して育まれている資質・能力を具体的な姿として示したものを。詳しくはこちら▶▶▶



がっこうのなかで学びたいな



保護者と共有

家庭との連携

社会に関わった教育課程を実現するための解説文を掲載

どんなことがあるのかな。

▲上p.4-5



どきどきするな。

なつきくんの学び

こども園と同じ遊びができて安心だな。



幼児期に育った力を生かし、学校を探検する



10の姿を發揮

幼児期の教育との接続

「10の姿」が發揮される場面とイラストと解説文で例示

がっこうのなかをみにいこう。

▲上p.6-7

みんながなかよくなりいたいな



生活科の学習活動

スタートカリキュラム

すべての学校で適切に編成できるように、生活科の内容で構成

いっしょにあそぼう

▲上p.8-9

一緒に
行こうよ。

ほかにはどんな
部屋があるのかな？



使ったここに
片付けるんだね。
こども園と一緒にだ。

広い校庭
楽しいね。

見て、チューリップが
たくさん咲いているよ。



友達と関わりを深める



国語科



▲1年上 p.10-11

算数科



▲1年① p.4-5

他教科関連

他教科につながる「学びの芽」を集めた「つながるひろがる」



習慣や技能

みんなできもちよく生活するためのきまりやマナーを掲載

がっこうたんけんへ

他教科へ学びを広げる

新たな「学び」への思いや願いをもつ

もっと〇〇したいね！
詳しく知りたいね！

チューリップは何本あるかな。

校庭にも咲いていたよ。



どっちの色が多かったかな。

もっと校庭を探索したいな。

先生方にとっても「10の姿」やスタートカリキュラムを知る手がかりになります。



田村 学先生

今度は自分たちで行ってみたいね。



幼児期の学びを小学校の学習につなぐ、入学から2週間の生活科の学習活動を、上巻冒頭の「どきどきわくわく1ねんせい」に掲載しました。生活科の内容で構成されたカリキュラムを例示し、すべての学校で適切なスタートカリキュラムを編成することができるようになっています。

紙面下段には「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿（10の姿）」が、イラストと解説文で例示されており、保護者や小学校教員、幼児教育の教職員などが連携を進める際に、子供を見取る「共通のものさし」として活用できます。

関連するキーワード

- 大判化
- 資質・能力
- 見方・考え方
- カリキュラムマネジメント
- 他教科関連
- 幼児期の教育との接続
- スタートカリキュラム
- 中学生以降との接続
- 深い学び
- ICTの活用
- 学習評価
- 教員支援
- 特別支援教育
- 家庭との連携
- 習慣や技能
- SDGs, ESD
- 伝統・文化
- 生命尊重
- 食育
- 防災
- 安心・安全
- ユニバーサルデザイン

保護者と学ぶ デジタルコンテンツが充実



▲上巻末 ポケットずかん®

ICTの活用

教科書の目次にQRコードを掲載。インデックスページからすべてのコンテンツへリンクできます



Webページに関連するコンテンツのある箇所には、教科書紙面にDマークが付されています。デジタルコンテンツを保護者と一緒に閲覧することを通して、家庭と学校が連携し、ともに児童の学びを支える「社会に開かれた教育課程」を実現します。

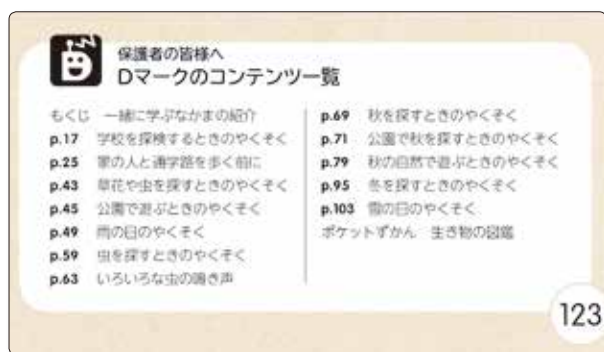
Dマーク



保護者の皆様へ「ポケットずかん」に掲載されている動植物の写真や動画がインターネットで見られます。



▲上 ポケットずかん：モンシロチョウの動画



▲上 p.123 コンテンツ一覧

教員支援

授業の中で先生方にもご活用いただけるよう内容を厳選

家庭との連携

低学年の発達の段階を考慮し、保護者との活用を明記



「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です

豊富な資料で 学びを支える 教科書です



実物大の動植物を掲載した ポケットずかんが 気付きの質を高めます



▲上巻末 ポケットずかん表紙

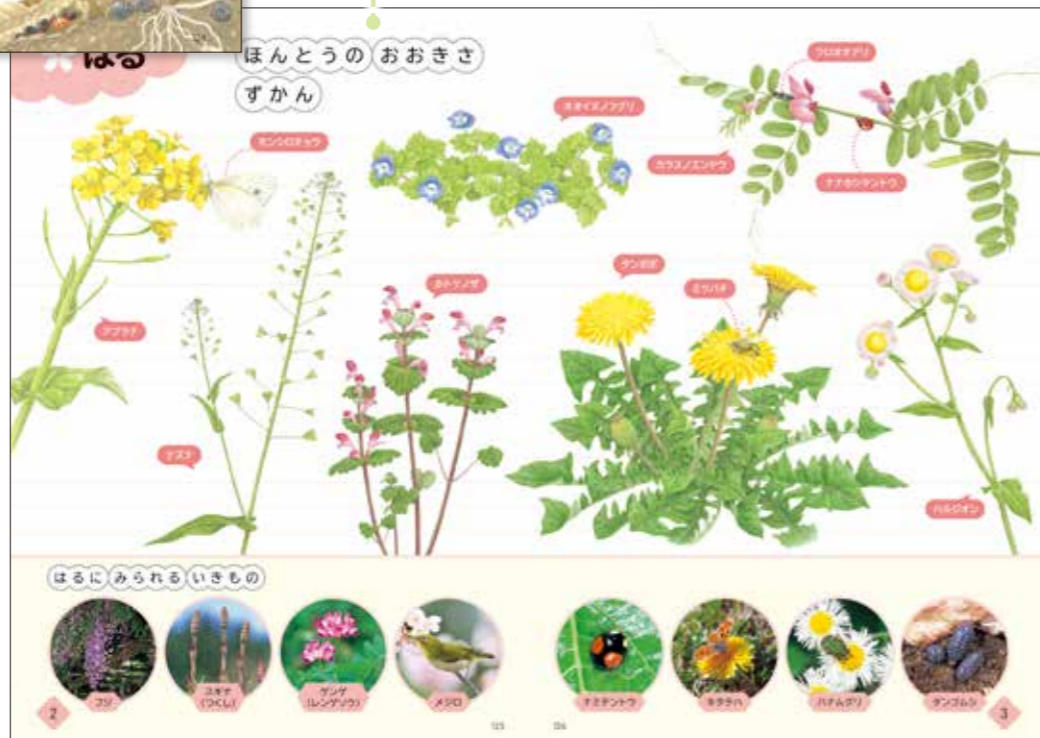
上巻巻末に、各季節で象徴的に見られる主な植物や昆虫などを実物大で描いた図鑑を設けました。製本された冊子が教科書に貼付されており、必要に応じて教科書から取り外し、そのまま屋外に持ち出すことができます。身近な草花や昆虫などを、実物大の図鑑を手にしながらか観察することで、見付ける、比べる、たとえるなどの学習活動を促し、気付きの質を高めます。

大判化

背の高い植物を
実物大で掲載できる
大判の図鑑

習慣や技能

自分で調べる
習慣が身に付く、
自分だけの図鑑



▲上巻末 ポケットずかん②-③

巻末のべんりてちょうで 習慣や技能, 学び方が 身に付きます



▲上 p.118-119

生活科の学習で身に付く習慣や技能をまとめた「かつどうべんりてちょう」を各巻末に新設し、活動に応じて活用できるようにしました。特に下巻では、学習を進めるうえで必要な習慣や技能である「学び方」を豊富に掲載しています。これらの「学び方」は、中学年以降の学習でも活用でき、生涯にわたる学びの基盤となります。

かつどうべんりてちょう
上 p.115-122
下 p.107-128

深い学び

見付ける、比べる、
たとえる、試す、
見通す、工夫する
などの思考を促す
学習活動

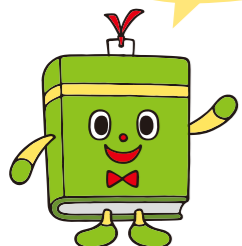
中学年以降との接続

第3学年以降の
理科や社会科、
総合的な学習の
時間にも活用
できる「学び方」



▲下 p.124-125

取り外して
そのまま外でも
使えるよ。



ずかんちゃん

カリキュラム・マネジメント

他教科とのつながりが見えます

横 他教科等との関連的な指導（教科横断的なつながり）

紙面右端に他教科の学習成果を生かすことが効果的な活動例を掲載しています。
各学校におけるカリキュラム・マネジメントの参考となるよう、他教科等で身に付けた資質・能力を具体的に示しました。

他教科関連
他教科で身に付けた資質・能力を生かす場面を例示

国語 見つけたことを話そう
したことや気持ちをくわしく思い出そう。
はじめに... それから... つぎし...
じゅんじょをあらわすことばをつかう。
国語で学しゅうしたことがつかえるね。

算数 どちらが長いかな
テープで長さをくらべる。
1,2,3,4...
いくつ分の長さかしらべる。
算数で学しゅうしたことがつかえるね。

▲下 p.31

▲下 p.53

カリキュラム・マネジメント
各学校の**カリキュラムデザイン**に役立つ具体的な**つながりの例**を掲載

そのほか下p.15 (国語), 「関連を図った学習活動例」上p.17 (国語), 上p.36 (算数), 上p.37 (体育), 上p.63 (音楽) など



生活科は、教科等の関連を図る横のつながりと、幼児期から中学年への縦のつながりの結節点となります。

縦 中学年以降の教育への接続（学年間をつながり）

まちのこころを話そう
? どんなところがあるのかな。
▲下 p.24-25

生きもののこころを話そう
? どんな生きものかいるのか?
▲下 p.34-35

たんけんの新街を立てよう
? どこに行こうかな。何をしらべようかな。
▲下 p.72-73

中学年以降との接続
社会科につながる空間認識の広がりを視覚的に例示

生活科の学習で身に付けた資質・能力が、第3学年以降の理科や社会科、総合的な学習の時間などにつながるイメージができます。下巻の地域と関わる単元では、社会科の学習につながっていくイメージができるよう、児童が身近な地域の空間認識を広げていく様子を、徐々に色付いていくイラストで表現しました。

- 関連するキーワード
- 大判化
- 資質・能力
- 見方・考え方
- カリキュラムマネジメント
- 他教科関連
- 幼児期の教育との接続
- スタートカリキュラム
- 中学年以降との接続
- 深い学び
- ICTの活用
- 学習評価
- 教員支援
- 特別支援教育
- 家庭との連携
- 習慣や技能
- SDGs, ESD
- 伝統・文化
- 生命尊重
- 食育
- 防災
- 安心・安全
- ユニバーサルデザイン

特別支援教育に配慮し、すべての児童の学びを保障します



学習の流れを示したホワイトボードを挿絵に描き、落ち着いて学習に取り組める工夫を例示するなど、授業のユニバーサルデザインへのヒントを掲載しています。紙面全体を落ち着いた色合いで統一したり、見せたい部分が浮き立つようなデザインを取り入れたりなど、紙面のユニバーサルデザインにも配慮しています。

▲上 p.52

ICTの活用

学習経過を想起しやすいよう配慮した学習環境を例示

特別支援教育 教員支援

学習の流れを見える化した、授業のユニバーサルデザインを例示

ユニバーサルデザイン

見せたい場所に目が向きやすい、落ち着いたデザイン



▲下 p.56

安心・安全に配慮した資料で適切な習慣や技能が身に付きます



家庭との連携

安全指導の充実のために保護者と連携した活動を提案

▲上 p.24-25

防災

3つの災害の観点から安全な登下校に関わる資料を掲載

安心・安全 習慣や技能

具体的な学習活動に即して身に付けられるよう紙面右端に「やくそく」を掲載

毎年のように発生する自然災害など、児童を取り巻く環境が大きく変化する中、登下校も含めて、安全に安心して生活できるようになることが大切です。「あたらしいせいかつ」では、3つの災害（自然災害、交通災害、人的災害）への対応を掲載したり、保護者と連携した児童の安全指導を例示したりするなど、児童が安全に生活できる力を身に付けられるように配慮しています。



▲上 p.43



▲下 p.27

大判化

資質・能力

見方・考え方

カリキュラムマネジメント

他教科関連

幼児期の教育との接続

スタートカリキュラム

中学年以降との接続

深い学び

ICTの活用

学習評価

教員支援

特別支援教育

家庭との連携

習慣や技能

SDGs, ESD

伝統・文化

生命尊重

食育

防災

安心・安全

ユニバーサルデザイン

生命尊重

知的好奇心を喚起する
特設コラム



▲下 p.21

SDGs, ESD 家庭との連携

外来生物との関わり方を
詳しく解説



▲下 p.43

大判化 ユニバーサルデザイン

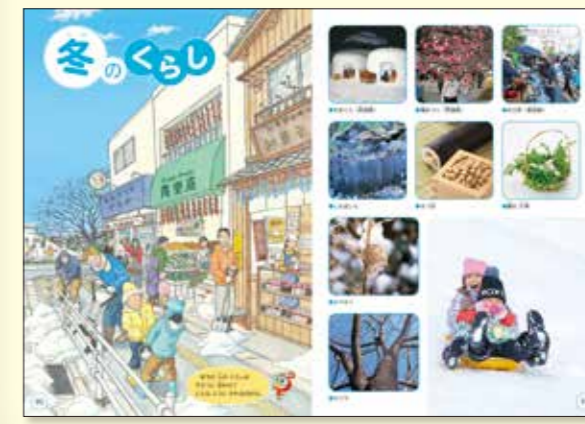
植物の成長が見通せる
パノラマページ



▲上 p.29, 30-31, 32-33

伝統・文化 食育

節気・節句や季節の行事を
イラストや写真で紹介



▲下 p.90-91

幼児期の教育との接続

幼小交流活動を
充実



▲上 p.106-107

SDGs, ESD 伝統・文化

多様な児童や、地域の人との
関わりを掲載



▲下 p.63

教員支援 他教科関連

学びが深まる観察の
仕方を掲載



▲上 p.34-35

習慣や技能 資質・能力

習慣や技能を振り返り、
評価できるページを新設



▲上 p.89

教員支援 ICTの活用 特別支援教育

学習者用デジタル教科書のご案内

法改正により、紙の教科書と併用で文部科学省が認める学習者用デジタル教科書（紙の教科書と内容が同一であるもの）を使用することが可能になりました。

東京書籍は、2年度用小学校教科書の発行全書目で学習者用デジタル教科書を発行します。

【新しい生活 デジタル教科書の主な特徴】

ポイント① 複数の教科を一括管理

東京書籍をはじめ複数の発行者が採用するビューア「Lentrance Reader」を用いています。

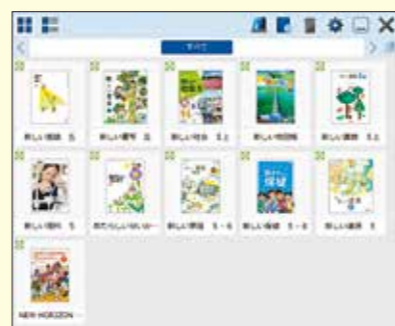
さまざまな教科・教材を1つのビューアで管理できます。

ポイント② 学習を支える便利な機能

ペンツールでメモを残したり、Web上の参考資料へのリンクを貼り付けたりすることができます。自分の学習記録を残すことで、児童一人一人の教科書が作れます。また、教科書同様、総ルビ・分かち書きの表示により、外国人児童や帰国児童など日本語の読みが苦手な児童への対応としても有用です。

ポイント③ Dマークコンテンツ

学習者用デジタル教科書では、紙面の「Dマーク」をクリックするだけで、デジタルコンテンツを表示できます。



デジタル教科書の
紹介ページはこちら



教員支援

確かな学びを支える
教師用指導書



※紙面は企画中のものです。予告なく変更することがあります。

- 授業展開編
- 朱書編
- 教材研究編
- 学習シート編
- 資料DVD

ポイント

資料DVDには、指導者用デジタルブック（指導者演示用デジタル教科書）とDマークコンテンツが同梱されています。充実の指導教材が確かな学びをサポートします。

東書Eネットの特集ページでも
紹介しています。

こちらからご覧ください。

<https://ten.tokyo-shoseki.co.jp/text/shou/seikatsu/>



まなびい

大判化

資質・能力

見方・考え方

カリキュラム
マネジメント

他教科関連

幼児期の教育
との接続

スタート
カリキュラム

中学年以降
との接続

深い学び

ICTの
活用

学習評価

教員支援

特別支援
教育

家庭との
連携

習慣や
技能

SDGs,
ESD

伝統・文化

生命尊重

食育

防災

安心・安全

ユニバーサル
デザイン